

「炉端の会」のひとり言



炉端の会
2022.07

◆ボランティア講座20期生 最終講義終了◆

2020年1月19日にスタートした20期ボランティア講座は、2日間の集合研修、3日間の活動実習を経て、同年3月15日に最終講義が行われる予定でした。ところが、新型コロナ感染拡大のため実習期間の半ばを過ぎた2月27日に炉端の会の活動が休止に追い込まれ、20期の皆さんも活動実習が出来ない状況となりました。講座の最終講義が行われないまま、2020年11月、20期生は各曜日班に配属され、先輩たちに交じって活動の再開・休止を繰り返してきました。そして今年5月、会の活動再開とともに床上公開も始まり、6月11日には実に2年3か月ぶりに20期生への最終講義が実施されました。



当初20名でスタートした20期生ですが、最終講義には都合により参加できない方もおられ、9名の参加となりました。園長より博物館・文化財保護の制度と日本民家園における地震対策について学んだあと、各曜日班の班長も含めて自己紹介を行い、今後同期の交流を深めるため住所録やLINEグループの作成などを行って解散しました。

